

1. まとめ用のマス目画用紙について

1
2
3
4

4 枚の画用紙は左の図のように、ガムテープなどで裏から貼ってつなげる。

(紙と紙をきっちりつなげるとたためなくなるので、ほんの少しすき間を空けてつなげる。)

一枚目の一番上はボール紙や薄い板などで裏側を補強して、展示できるようにひもを付ける。

2. 字の大きさについて

○ふつうの字(本文)は、1マスに1文字を基本とします。

○テーマは、9マスに1文字。

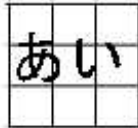
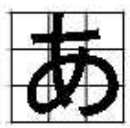
○学校名・学年・組・氏名は見出しより少し小さめに。

○大見出し(「研究の動機・研究しようと思ったわけ」、「研究の内容」…など)は、4マスに1文字。

それ以外については、工夫してもよいですが、あまり字の大きさをかえないこと。

とくに3～4年生は、1マスに1文字が大変ならばマス目にこだわらずに書きやすい大きさにしてもよい。ただし、読みやすいように整えて書こう。

<きれい>



テーマの大きさ

見出しの大きさ

氏名の大きさ

本文の大きさ

3. 画用紙への書き方の例

朝ごはんにはぴったりの たまご料理を作ってみよう

古牧小学校 ○年○組 ○○○○

1. テーマを決めた理由 (研究しようと思ったわけ)

朝ごはんには、お母さんがよく目玉焼きを作ってくれます。周りにはかたまっているのに、黄身はトロトロでおいしくて、大すきなので、自分でも作れるようになりたいと思いました。時々、オムレツやゆでたまごも作ってくれます。たまご一つで、いろんな料理ができるので、すごいなと思い、もっとほかにもどんなたまご料理があるのか調べて、自分で作れるようになりたいなと思いました。

2. 研究の内容 (どんなことをやりたいのか)

- (1) たまご料理に、何があるか調べる。
- (2) 自分でその料理を作る。
- (3) 家の人に食べてもらって、かんそうを聞く。

3. 研究の方法 (手順・道具・材料など)

- (1) 本で、どんなたまご料理があるのか調べて、材料や作り方をメモする。本にあまり出ていなかったら、インターネットを利用して調べる。
- (2) 調べた中から、作る料理を5種類決める。決めたものを作るために必要な材料を用意する。
- (3) 料理を作る。
 - ・お母さんにとちゅうの様子を写真にとってもらおう。
 - ・作ってみて気がついたことは、と中でメモしておく。
- (4) できた料理の写真をとったら、食べてみる。家の人に食べてもらい、感想を聞く。

◎1枚目には、

自由研究のテーマ・決めた理由・内容・方法がかけるくらいにまとめるといいでしょう。

◎テーマを決めた理由には、

この研究をしようとしたわけ・理由を書きます。自分の経験したこと、思っていることなどもいっしょに書くと、わかりやすいです。

◎研究の内容には、

テーマにそって、どんなことをどの順番で研究するのか? 3～5つぐらいに分けて書きましょう。

◎研究の方法には、

どんな手順で、どんな道具や、材料を使うのか、詳しく、わかりやすく書きます。
・さい後は、まとめることを考えて、記録の方法についてやる前に計画しておくといでしょう

- ・写真をとる
- ・絵にかく
- ・自分の感想をメモする
- ・人に感想を聞く

など

＜準備するもの＞

エプロン たまご フライパン なべ ボール 調味料
お料理の本（図書館でかりる） デジタルカメラ 筆記用具

4. 研究の結果

(1) いろいろなたまご料理

スクランブルエッグ

<材料>...
<作り方>...
...

たまご豆腐

貝玉やき

ポーチドエッグ

チーズオムレツ

.....

(2) たまご料理づくり

① 目玉焼き

フライパンを...

写真

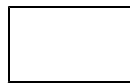


写真



写真

② チーズオムレツ



③

④

⑤

(3) 食べてもらった感想

お父さん



おばあちゃん



弟



5. はんせい・感想

(わかったこと・さらに調べてみたくなったこと)

- (1) たまご料理がたくさんあって...
- (2) いろいろな料理が作れるようになったので...
- (3) みんなにおいしいと言って...
- (4) 今度は、野菜をつかった料理を...

○研究の結果には、

どんな手順でどのように研究したのか、わかりやすくまとめていきます。書き方の決まりはないので、研究の種類によって工夫して、やったことがわかるように書きましょう。

・絵や設計図、スケッチなどは、別の紙(画用紙など)に書いておいて、後ではり付けると楽です。

・写真もどんどんつかってください。ただし、展示したときにははがれないように、しっかりとはっておいてください。(ボンドなどではるとよい)

・制作した作品などの重いものや、こわれやすいものを紙にはり付けるのは、やめてください。(後でかざるときに困ります。)

・作品がある場合は、別でかざれるようにして、持ってきてきましょう。

○はんせい・感想には、

この研究で感動したこと、おもしろいなあとおもったことなどを書こう。

また、「もっと○○のようになればよかったのでは？」とか、「こんなふうにしたかったけど、こういう理由でできなかった」といったことなどを書いておこう。

◎用紙のマス目の画用紙は、4枚が基本です。

・2～3枚で終わらないように内容をたっぷりにして、4枚にうまくまとめるようにしましょう。

◎せっかくすばらしい内容でもていねいに書かないと読んでくれる人に伝わりません。

- ・文字をていねいに書く。
- ・文字の色を使い分ける。
- ・下書きを別の紙にしておいてから、画用紙に書く。
- ・グラフや表などは別の紙に書いておいてからはる方法もよい。

夏休み自由研究の提出日

8月26日(金)まで